

# 支部の活動・会員の活動・交流の場

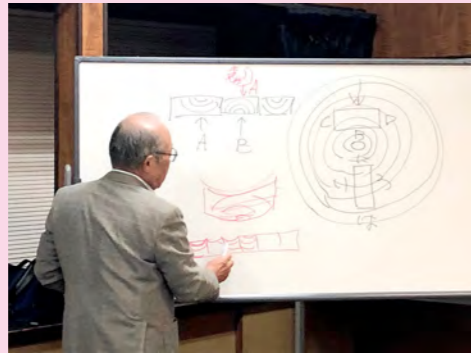
支部HP <http://www.kenchiku-ichikawa-urayasu.com/>

## ■理事会勉強会報告■

○日時：2019年6月14日（金）20：00～21：00 ○会場：市川市中央公民館第一会議室

### 「よもやま話」 栗山 喜夫氏

木表と木裏について年配の設計者と意見が異なったことがある。どちらがどちらかわかりますか？遣り方の際に使う材をタルキと呼んでいるが垂木は屋根に使う材料。ヌキ板とも言うがヌキは壁のした時に使うものなので小幅板が正解じゃないか。苦労話として、現場にて「良い加減で良いよ」と言ったのが「いかげん」とお客様に勘違いされて直して欲しいと言われたこともある等、様々な経験談を。



○日時：2019年7月12日（金）20：00～21：00 ○会場：市川市中央公民館第一会議室

### 「簡単なロープワーク」 岩城 徳太郎氏

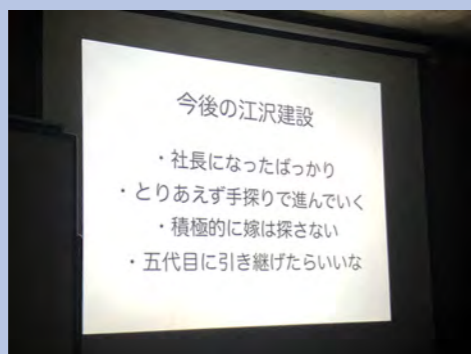
「もやい結び」「南京」「本南京」など日常的に有効利用出来るロープワークを実演しながら解説。とっくに結びつける際の「とっくり結び」は「右上上、右上上、輪を下」で手順を覚えることも可能。細長い足場材等をロープで持ち上げる際に使用する「りゅうずを切つてイワシを切る」といった簡潔でしっかりと固定する方法などシーンに応じた様々な結び方の手ほどきをそれぞれ直接指導を受けた。



○日時：2019年8月9日（金）20：00～21：00 ○会場：市川市中央公民館第一会議室

### 「私の会社と仕事と歴史と経験と」 江澤 大純氏

江沢建設として創業54年目の今年、お父様が亡くなり6月30日に四代目として社長就任したばかり。民間の仕事、役所の仕事をそれぞれ現場での施工状況写真を見せながら紹介。今年には自分の母校の黒板工事を請け負う経験も。役所の工事は入札でタイトルが変わる場合があり、「黒板工事等」で仕事を取っても「等」の内容は何か来るかわからない事もある。浦安三社祭での関わりや今後の豊富も語った。



## ■新入会員の紹介■

### 中村 伸

市川市の（株）DAISHU 中村 伸と申します。注文住宅から特殊建物のビルまで幅広く取り扱っており、公共事業も承ります。丁寧な仕事が売りの建築会社で、リピート受注も多くあります。宜しくお願い致します。



### 久田 直樹

日建学院に勤務しております久田直樹です。今回準会員ですが参加させてもらうことになりました。研修会など積極的に参加して知識を増やしていきたいと思っております。皆様よろしくお願致します。



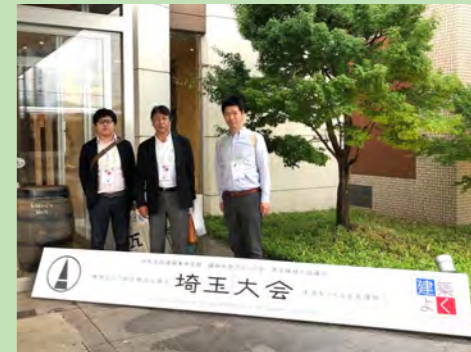
## ■令和元年度関東甲信越建築士会ブロック会青年建築士協議会埼玉大会■ 須田 慎悟

「建築よく」 開催日時：2019年6月21日（金）～22日（土） 開催場所：埼玉県秩父市ナチュラルファームシティ農園ホテル

本年は支部より秋元さん、堀川さん、須田の3名が参加。青年委員が少ないこともあり、参加者が年々減り、寂しい限りです。例年通り分科会①では各県の取り組みが紹介され、千葉からは印旛支部の塚本さんが発表を行いました。本年、受賞し全国大会へ進出したのは例年通り子供向けワークショップ。みなさんこの手の企画お好きなようで。しかし、全体の発表内容としては、例年とは異なり会員個人の活動が目立った印象がありました。特に印象に残ったのは神奈川県建築士会発表の『フォトログ』。これは既にスポーツとしての企画がある大会を利用し、歴史的建造物の紹介を兼ねるというもの。スポーツとしての楽しみ方をしながら、地域のこと、建築のことを知ってもらえるという点で面白い企画でした。

分科会②では「これからの建築材料」と銘打ち、埼玉に関連する建築材料、セメント・煉瓦・木材の3テーマについて講演があり、私が参加したのは『セメント』。ここで太平洋セメント株式会社の方による講演があり、セメントの歴史から最新技術まで紹介され、有意義な時間となりました。また物件の相談をさせていただき、後日成分分析をしていただけることに。このような出会いも関東ブロック大会ならではのことで感じています。

本年は大会通してペーパーレスとして、要旨集はPDF配布され、分科会①の投票はgoogleフォームでの集計としていました。要旨集等印刷物がないことで混乱するかどうか注目していましたが、さほど不都合もなく運営されていました。個人的には、始まるまではうまくいくのか、懐疑的な考えを持っていましたが、実際にやってみればなんとということもありませんでした。今後このような運営が増えていくかもしれません。



## ■第62回建築士会全国大会「北海道大会」■ 秋元 卓哉

開催日時：2019年9月21日（土）開催場所：函館アリーナ 参加人数：会員約3000人（支部参加者4名）

建築士会の全国大会は、建築士の連帯と意識の高揚を図るために、毎年1回、全国47都道府県の建築士会会員が一堂に会し、「式典」、「まちづくり交流プラザ、セッション」等の諸行事を行い、その中で、建築士が担っている社会的役割と責任に対する意識の高揚を図り、建築文化の進展に寄与することを誓うと共に、まちづくり交流プラザ、セッションにおいては、広く一般市民の参加を募り、建築士に対する認識を深めて頂くと同時に、建築士会会員相互の連帯を一層深めることを目的としています。

今年は台風15号の甚大な被害を抱えながらの参加となりました。千葉県では、停電、暴風雨による嘗て経験したことが、無いような被害を受けています。千葉県の竹江会長をはじめ 台風被害の応援をお願いしてまいりました。過去の大会の様に開催地の周辺の散策等を楽しみ余裕もなく帰途につきました。来年は、広島大会です。楽しく大会に参加できますように・・・

